

白梅東自治区

■自治区の紹介

白梅東自治区は朝日町の北西に位置し、伊勢湾や四日市を一望できる海拔43.1mの風光明媚な丘陵地にあります。平成21年度に「まちづくり功労者」として国土交通大臣から表彰されました。人口は1293人、363世帯(令和4年3月現在)で、子育て世代の住民が多くを占めています。展望公園は初日の出、打上花火、夜景の鑑賞スポットとして人気です。JR朝日駅、近鉄伊勢朝日駅、スーパー、図書館・児童館、役場、小中学校、交番も徒歩圏内にあります。伊勢湾岸道、新名神、東名阪、国道1号線、23号線とアクセスが良く、桑名・四日市・名古屋への通勤に便利です。
平成16年に小向神社に続く名谷地区で、萬古焼中興の祖「森有節」の窯跡が発見され、三重県の史跡に指定されています。

名称	参加対象	開催時期	概要
班長会	15名	1回/月	自治区運営について
体育協会会合	7名	必要に応じて	委員会議

■行事など

名称	開催時期	場所	概要
夏祭り	8月下旬	展望公園	屋台・ゲーム・盆踊りなど
育成会行事			※2020年よりコロナで中止
・新入生歓迎会	4月	朝日小体育館	新入生とゲーム遊び・記念品贈呈
・ラジオ体操	8月	展望公園	ラジオ体操
・クリスマス会	12月	朝日小体育館	ビンゴゲームやクリスマスプレゼント

■清掃活動など

開催日	名称	概要
5・7・9・11月	自主清掃活動	自治区内主要町道沿い草刈り
		※2021年よりコロナ対策により外注委託にて臨時対応
6月	育成会奉仕活動	公園及び周辺のゴミ拾い
1回/3ヶ月	白梅会見回り活動	白梅東・白梅西・向陽台と合同で順番に各地区のゴミ拾い